

請 願・議員発議

今定例会に次の請願が提出され、本会議での審議の結果、全会一致で採択されました。

また、採択された請願に係る意見書の提出については、議員発議として審議され、全会一致で可決し、関係行政庁へ意見書を提出しました。

件 名	請 願 者	紹介議員	結 果	
請願第1号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 齋藤 晟	鶴岡 喜豊	採 択	全会一致
請願第2号 「国における平成31(2019)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 齋藤 晟	鶴岡 喜豊	採 択	全会一致

報 告

報告第1号 平成29年度長柄町一般会計繰越明許費繰越計算書について

公用車管理事業他5件の繰越について報告するものです。

専決処分

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて（長柄町税条例等の一部を改正する条例の制定について）

地方税法等の一部を改正する法律等が、平成30年3月31日に公布されたことを受け、長柄町税条例についても、一部を改正する条例を制定し、同日付けで専決処分をしたものです。

主な改正点は、「個人住民税の基礎控除等の見直し」、「たばこ税に係る製造たばこ区分の新設及び税率の引上げ」、「土地に係る固定資産税の特例措置の延長」等になります。

条例の制定

議案第1号 長柄町ふるさと応援基金条例の制定について

本町の第4次総合計画の基本理念である「水が輝き 緑が輝き そして笑顔輝く ヒューマンリゾート ながら」の実現に向けた施策に、ふるさと納税寄附金を充てることを目的とした基金を設置するものです。

議案第2号 長柄町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律第6条の規定による介護保険法の一部改正に伴い、指定居宅介護支援事業者の指定等は市町村が行うこととなったことから、本条例を制定するものです。

条例の一部改正

議案第3号 長柄町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第4号 長柄町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の改正を行うものです。

議案第5号 長柄町重度心身障害者(児)の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

千葉県重度心身障害者(児)医療給付改善事業交付要綱の一部改正に伴い、長柄町重度心身障害者(児)の医療費助成に関する条例の一部を改正するものです。

改正の内容は、生活保護法による被保護世帯であって、医療扶助単一給付で自己負担のある場合は、生活保護法が優先されることから、補助対象外とするものであり、所要の改正を行うものです。

議案第6号 長柄町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、幼保連携型認定こども園以外の認定こども園に係る認定権限等が、都道府県から指定都市等へ移譲されたことにより引用条項にずれが生じたので、所要の改正を行うものです。

議案第7号 長柄町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

放課後健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令及び学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う厚生労働省関係省令の整理等に関する省令第25条による放課後児童健全育成の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の基礎資格について所要の改正を行うものです。

人事案件

議案第8号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

平成30年9月30日に任期満了となる石井武氏を、引き続き人権擁護委員として推薦するものです。

補正予算

議案第9号 平成30年度長柄町一般会計補正予算(第1号)

予算現額に、1,523万8千円を追加し、補正後の予算総額を38億8,123万8千円とするものです。

主な内容は、旧水上小学校跡地の土地・建物売買に関連する費用として、用地測量業務、解体設計業務、不動産鑑定業務を財産処分業務費として計上するものです。

同意

同意第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会の現職委員である若菜秀則氏が、平成30年9月13日で任期満了となるため、引き続き委員に選任することに、議会の同意を求めるものです。

同意第2号 長柄町農業委員会委員の任命に係る認定農業者過半数要件の例外適用の同意について

長柄町農業委員会の委員に占める認定農業者等、又はこれらに準ずる者の割合を、少なくとも4分の1とするため、農業委員会等に関する法律第8条第5項ただし書及び農業委員会等に関する法律施行規則第2条第2項の規定により、議会の同意を求めるものです。

同意第3号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(當間 正吉氏)

同意第4号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(伊藤 治夫氏)

同意第5号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(関屋恵美子氏)

同意第6号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(近藤 清美氏)

同意第7号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(平野 玉江氏)

同意第8号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(森 茂氏)

同意第9号 長柄町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(石井 健嗣氏)

農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。任期は、平成30年7月22日から平成33年7月21日までの3年間です。

選任

長柄町議会基本条例策定特別委員会委員の選任

議会基本条例策定特別委員会委員の選任で、鶴岡議員が選任されました。

一般質問

— 議員5名が町政を問う —

川嶋 朗敬 議員（一問一答方式）

問 稲穂かがやく美しい夢ある農業を目指し、地域を活かす地域で生きる強い農業について

議員 町は、地域の生産条件に適した、『売れる商品』をどのように選定し「戦略作物」を目指しているか伺う。

町長 町の基幹作物、水稻を農業の柱にして、飼料用米、イチジク、ねぎを戦略作物としたい。

議員 将来を見据えた担い手となる人材育成の対策を、次世代の子どもたちへ、どう

伝えていくか伺う。

町長 6町村とJA長生で農業支援センターを設立することを調整しており、後継者不足、新規就農者募集活動、担い手育成支援などを行いたい。

議員 町は、新しい有害鳥獣被害防止策や地域資源の特産品の定着化や解決策を具体的に伺う。

町長 『イノシシ棲み家撲滅特別対策事業』を取り入れ、猟友会、鳥獣被害防止対策協議会、長南町と今後の駆除対策について、本年度も実施する方向で協議したい。

議員 町は、集荷する集落の生産体制を強化するための対策と『農産物直売所』のあり方について伺う。

町長 直売所は、小規模営農の方や高齢者の方に合っている。また、中山間地に適合する作物の選定と高齢者農家のサポートのあり方を研究したい。

議員 今後TPP問題が発効した場合、町は、食文化の基盤である米穀の特性などの消費量の拡大に向けた取組を伺う。

町長 家畜の餌の自給で意欲ある担い手に、耕地の集約化を図り、飼料用米の作付けを増やしたい。

問 子供たちが、安全で安心できる快適で質の高い学習環境の整備について

議員 町は、教育施設に対し、

定期的な建物点検で老朽化対策を行っているか。又、危険な箇所に対する改善を迅速に行ってきたか伺う。

教育長 安全点検簿を作成し、月1回、施設、遊具、用具等の点検を行い適正に処理対応している。また、優先順位をつけて計画的に学校環境の整備に努めたい。

議員 体育の授業や夜間の開放に児童や住民が安心して、活動が送れるよう、体育館内にAEDを設置するか。又、AEDを通し救命講習授業等で児童・生徒とかわる取り組みを伺う。

教育長 学校1台のAEDを夜間開放の体育館にも設置できるように最大限の努力をした。また、今年度も長柄中の2年生が、AEDを含めた心肺蘇生術を学習する予定である。

議員 LED化は、児童・生徒の健康管理と学習向上など多くの環境に利点があると考えられます。教育施設に

おけるLED化の取り組み状況と今後の実施計画を伺う。

教育長 学習環境の整備、エネルギー環境教育も含め、計画的に学校施設等の、LED化を図っていききたい。

議員 デジタル教科書は、通常の学習することが困難な児童・生徒に対し文字の拡大や音声の読み上げなどで困難を軽減させる学習支援の必要がある。

紙の教科書と併用してデジタル教科書を、暫定的に活用しながら、教員の指導力向上の充実を図る考えはないか伺う。

教育長 町は、小・中学校の全ての授業で、子供に1台タブレットが行き渡るようにする。

デジタル教科書は、整備時期を見極め予算計上していきたい。また、学校内のリーダーを積極的に中央研修に送り、学校を支援していきたい。

大岩 芳治 議員（二問一答方式）

閻長柄町の特別職の給料について

議員

清田町長就任以来4年が経ちますが、人口の減少が止まらない。毎年120人〜130人減少し今や7,000人を切る状況である。

そんな中で町長や教育長の給料が妥当だと考えておるのか伺う。

町長

現在の私と教育長の給料は妥当である。

議員

町長と教育長の給料の減額を考えているのか伺う。

町長

現在は考えていない。

議員

県内54市町村で10市町以上が給料の減額をしています。給料（94.5・

6万円）及び期末手当（398・7万円）並びに退職金1期（1,323・8万円）をトータルし、年間換算で1,675万円が町長に支払われます。これが高いか安いかは町民が判断しますが、私は今の町の厳しい財政状況と、人口が激減している中において、町長の給料は異常に高いと考えております。私は行政も民間と同じ成果主義だと考えており、成果を出してから自分の給料を頂く考えが妥当と考えるがいかがか伺う。

町長

各市町村それぞれ都合があり、何らかの因果関係で町長や三役の給料を減額したと考えると、私は現在減額する考えはない。

議員

人口の減少や出生率の低

下は議会はもとより、町長の責任は大であると思うがいかがか伺う。

町長

長柄町版総活躍のまちを築き上げて行こうと、現在進行中であり、ふるさと創生の施策は打っている。しかし、現在成果が出ていないという評価ではあるが、一朝一夕には行かず、時間がかかり条件もあり、一つ

一つクリアすることが大事である。

議員

町長の収入（年間1,675万円）を主権在民である町民が、高いと思っているのか安いと思っているのか伺う。

町長

色々な経緯から信任さ

れ、町民の信頼を得たと考え、町民は妥当だと思っていると判断している。

要望

町の政治に危機感を持ち、長柄小も日吉小も存続出来るような政策を強く念願する。



三枝新一 議員（一問一答方式）

問通学児童の安全 及び通学道路の 安全について

議員

① 通学児童の登校及び下校時の安全対策をどの様に考えているか伺う。

② 児童の通学道路の安全対策をどの様に考えているか伺う。

町長

① 未来を担う子供たちの安全を守るのは、私たち大人の責任であり、町がリーダーシップをとって、子供たちが安心して登下校できる町の防犯体制を、さらに整備していかなくてはならない。

② 交通安全の観点からと防犯の観点から対策を講じていく必要があると考え、役場内関係各課と学校、地域が連携して、子供たちのために、安全な通学路の環

境条件の整備をしていかなければならない。

教育長

①②町の子供が、安全・安心に登下校できるよう、町教育委員会では、4つの取り組みを行っている。

1つ目は、町の交通安全プログラムの実施（平成26年2月策定）、2つ目は、不審者情報の共有、3つ目は、登下校における児童・生徒の安全管理の徹底、4つ目は、学校における安全教育の充実、今後とも学校、町の広報活動を通して、保護者、住民への協力依頼、啓発活動を継続することで、子供たちの安全に登下校について確保していかなければならない。

議員

県の補助金を利用し、本町の青パトにドライブレコーダーを付けたか又付けたのであれば何台か伺う。

総務課長

1台搭載した。又、次年度以降、町所有の公用車から順次装備を進めたい。

議員

防犯カメラを5台申請し、補助金の交付決定を受けているとのことですが設置場所を伺う。

総務課長

茂原街道が、追分の交差点と鼠坂の交差点、市原茂原線が山田商店の交差点、針ヶ谷の三叉路、刑部の三叉路である。

議員

現在行っているパトロール方法（ランダムパトロール）をホットスポットパトロール（欧米型）に方向性を変える考えはあるか伺う。

※ランダムパトロール：ルートを固定しないで地域を巡回する方法

※ホットスポットパトロール：犯罪が起こりやすい場所に一定の時間滞在する方法

総務課長

関係機関と相談してみ

て、学校も含めて、ぜひやってみたい。

議員

危険と思われる中学校下の歩道橋を通学路としての利用は適切か伺う。

学校教育課長

教育委員会としては、指摘されたことを重く受けとめて、町の交通安全プログラムに検討事項として、通学路安全推進会議で重要案件として取り上げたい。

議員

歩道橋より中学校の正門までグリーンベルトが終わっている。その先も通学路であるが何故その先まで塗らなかつたのか伺う。

学校教育課長

グリーンベルトの延長は実現しなければいけないことだと、教育委員会は考えている。

町の交通安全プログラムにのっとり、通学路安全推進会議の方で、取り上げて検討をしていく。

議員

歩道橋を使う通学児全体

として、通学道路の変更を考えて頂きたいが伺う。

学校教育課長

通学路安全推進会議の方で、検討してほしいと伝えたい。

議員

中学校上のバス通りの歩道の管理はどこか伺う。

建設環境課長

建設環境課である。

議員

竹の葉は腐らない為、清掃等をお願いしたいがどうか。

建設環境課長

交通安全プログラムの際に検討していきたい。

議員

中学の送迎バスの出入りにストップ又は止まれる表示及びミラーの設置について提案するが伺う。

学校教育課長

交通安全プログラムの際に検討していきたい。

本吉敏子 議員 (一問一答方式)

問ながら健康ポイント事業について

議員

試行的に実施された健康ポイント事業は、どのような反響だったのか伺う。

町長

介護予防推進員、サポーター、一部介護予防教室参加者をモニターとして、平成29年11月1日からスタートし、104名に対し、92名の方が商品券を交換した。

議員

今年度の健康ポイント事業の取り組みについて伺う。

町長

平成29年度の104名に加え、40歳以上でウォーキング中心の方を20名、65歳以上で介護予防教室参加者を150名加え、8月1日から来年の2月28日まで、7カ月間の予定である。

問起業創業支援について

議員

本町の地域産業の活性化に向けて、町内で起業したいという方々に対し、創業支援を提案するが考えを伺う。

町長

法律に基づき、千葉県内の35市町が、創業支援事業計画の認定を受けている。

長柄町も創業支援事業計画の認定に向けて進めてまいる。

問観光基盤整備について

議員

長柄ダム周辺を観光拠点として、四季折々の花の植栽イベントの開催や、ダム周辺の整備を提案するが考えを伺う。

町長

指定管理者と検討してまいる。

議員

食・文化・自然などのPR・イベントの実施のプロジェクトチームや応援隊の募集を提案するが考えを伺う。

町長

商工会、観光協会、グリーンツーリズム協会等が、町のPRを行っている。現在、活躍いただいている組織・団体のさらなる充実を図っていく。

問福祉行政について

議員

新生児聴覚スクリーニング検査費用に対し、助成を提案するが考えを伺う。

※新生児聴覚スクリーニング検査：聴覚障害を早期に発見するため、赤ちゃんに行う「耳の聞こえ」の検査のこと。

町長

平成29年度については、

新生児32人のうち25人が検査済である。

本年度は、新生児全員の状況を把握し、又助成には医師会との調整も必要と考えますので、今後調査・研究をしてみたい。

議員

本町での、聴覚障害者の方への取り組みを伺う。

町長

携帯ホワイトボードを用いて筆談で対応している。必要に応じ、長柄町コミュニケーション支援事業を活用し、今後も対応していく。

議員

長生郡市聴覚障害者協会の手話通訳者相談日を利用するの、制約等があり、週5の手話通訳者の設置の拡充を提案するが考えを伺う。

町長

茂原市役所内に手話通訳者相談日を設けている。場合によっては市民以外の方々にも対応している。

ニーズの把握に努め、広域的な連携が図れるのか、検討をしてみたい。

議員

手話言語条例の制定を提案するが考えを伺う。

町長

千葉県条例の基本理念に基づき、町の役割について努めてまいりたい。

議員

聴覚障害者の方の災害時や救急時の対応について伺う。

町長

救急に関する通報はちば共同指令センターを経由し、消防本部へ伝達されるが、耳や言葉の不自由な方は、FAXや事前登録を行うことで、メールで119番通報ができる。



耳マーク



聴覚障害者標識

山根 義弘 議員 (一問一答方式)

問生活困窮者の対応について

議員

生活困窮者自立支援法施行から3年が経過したが、町内における生活困窮者自立支援の実態について伺う。

- ① 現時点での認定者数と町独自の支援内容について伺う。
- ② 生活困窮者の情報収集について、どの様になっているのか伺う。
- ③ 生活困窮者自立支援事業の周知について、どの様に配慮しているのか伺う。

町長

① 自立支援法による支援を受けている方はいない。また、町独自の支援についてはない。なお、相談件数は、平成27年度が5件、平成28年度が5件、平成29年度が10件受けている。

問健康ポイント事業制度について

議員

- ② 本人の申し出が主である。その他、民生委員からの情報や場合によっては近所の方からの相談など様々である。
- ③ 十分な周知が図れていないのが現状である。リーフレットの活用や広報などへの掲載に努めていきたい。

昨年度を試行期間としたにもかかわらず、本年度においては年度当初から事業展開がなされていないことから、基本的な制度設計の不備があったのではないかと推察するが伺う。

- ① 本事業の基本方針と制度設計の経過措置について伺う。
- ② 本事業において、個人

の趣味趣向に傾倒した活動をボランティア活動として一括りにするのは馴染まなかが考えを伺う。

町長

- ① 長柄町版生涯活躍のまち構想に基づき、自身の活動量計はもとより、各種教室などに参加することにより、その活動状況をポイント化し見える化を図ることで、頭を使うこと、人の役に立つこと、やりがいや生きがいなど町民の活動に対し広角的にアプローチし、結果として健康増進と介護予防に寄与し、安心して暮らしながら健康寿命が延伸できるものと期待するものである。
- 昨年度は試行期間として千葉大学予防医学センターと連携し、N-TTが活動量計を用いたシステムにより、介護予防推進員など104名をモニターとして4か月実施した。
- 年度当初から事業展開がなされないことについては、機器の整備に時間を要

したことで、健康教室参加者に対し、健康機器の操作について説明する期間を設けたためである。

- ② 公民館で行われている活動を通じ、社会参加を活性化させ、フィジカルとメンタルの両面の健康増進を図るものとしたものである。

※フィジカル：身体的な強さ。
※メンタル：心理的な面

問町行政改革推進プランについて

議員

第5次行政改革推進プランは実質的に形骸化しており、各年度の実績を見ても目標数値の設定がされておらず、実績を公表さえすればそれで良しとする感があり、本来の目的から逸脱しているのではないかと。また、行政改革推進プランの役割は、既に終えたのではないかとも思われることから、本プランを廃止し、新たな方策を模索すべきである

るが考えを伺う。

町長

住民ニーズ及び行政課題に即した形で取り組みを進めるとともに、不断の見直しを行うことで効果を上げていきたい。



活動量計

第2回臨時会

平成30年長柄町議会第2回臨時会は、7月23日（月）の1日を会期として開催されました。提出された議案は、議案3件ですべて原案のとおり全会一致で可決されました。

補正予算

議案第1号 平成30年度長柄町一般会計補正予算（第2号）

予算現額に、249万5千円を追加し、補正後の予算総額を38億8,373万3千円とするものです。主な内容は、スポーツ国際交流事業、小・中学校の危険ブロック塀の撤去工事によるものです。

議案第2号 平成30年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

予算現額に、79万1千円を追加し、補正後の予算総額を、9億7,679万1千円とするものです。主な内容は、平成29年度退職者医療療養給付金等交付金の額の確定に伴う交付金の返還によるものです。

議案第3号 平成30年度長柄町介護保険特別会計補正予算（第1号）

予算現額に、1,207万7千円を追加し、補正後の予算総額を、7億4,007万7千円とするものです。主な内容は、平成29年度介護給付費等の額の確定に伴う負担金等の返還によるものです。

編集後記

暦の上では秋を迎えましたが、厳しい残暑が続いております。
時節柄夏負けなどなさらぬよう、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

さて、第2回定例会では、一般県道日吉誉田停車場線及び県道茂原・白子バイパス整備促進を求め
るため意見書を審議し、全会一致で可決し県に提出しました。

本町を南北に縦貫する一般県道日吉誉田停車場線は、近年では観光目的の車両や物流関連の大型車
両の交通量が増加しており、一車線の狭隘区間があり、地域の学童は極めて危険な状態での通学を強
いられている現状にあります。

加えて、新たな圏央道スマートインターチェンジである、（仮称）茂原長柄 SIC 事業を、平成32
年4月の供用開始に向けて推進しており、近接する本路線の重要度は益々増加する一方、脆弱な路線
への不安も一層増してきていることから整備促進を図ることを強く要望したものです。

結びに、議会広報編集特別委員6名は本議会報を媒体として、町民が主役の「より開かれた議会」
を目指すと共に、議会活動等の情報提供に努め、これからも町民の皆様の声をお聞きしながら「協働
のまちづくり」の一助に資するよう議会報を編集して参ります。

議会広報編集特別委員会

あなたも議会を傍聴しませんか

（次回定例会は9月25日（火）の予定です。）

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

【問い合わせ先】 議会事務局 ☎35-2438